

平成30年度 事業計画書

千葉県障害者就業・生活支援センター連絡協議会

平成30年度 事業計画目次

運営にあたり	1
受託事業及び実施事業について	2～4
別紙Ⅰ 障害者就労促進チャレンジ事業	5～7
別紙Ⅱ 精神障害者等向け実践能力取得訓練コースの委託先開拓業務	8
別紙Ⅲ 平成30年度予定表	9～11
別紙Ⅳ 制度施策部会 事業計画	12
別紙Ⅴ 研修部会 事業計画	13
別紙Ⅵ 広報部会 事業計画	14
別紙Ⅶ 特別支援学校との連携におけるワーキンググループ	15
別紙Ⅷ 役員 部会 事務局構成	16
別紙Ⅸ 加盟センター 一覧表	17

運営にあたり

平成30年度はまさに激動の年だと言えます。障害者雇用促進法の改正により精神障害者の雇用が義務化され、それに伴い障害者雇用率が2.2%に引き上げられました。障害福祉サービスにおいては「就労定着支援事業」がスタートし、この事業を利用する対象者は障害者就業・生活支援センター(以下、ナカポツセンター)の支援が受けられないなど様々な課題が山積している状況です。

国の障害者計画においては「障害者の経済的自立」について言及されていますが、現状は障害基礎年金の対象にならない方が多く、特に精神障害者の短時間就労の方は生活が成り立たない状況にあります。平成29年度に見られた精神障害者の就労の増加は、平成30年度も継続することが予想されます。当協議会としてはこれらの状況に対応すべく事業運営していくことが求められます。

①障害者就労促進チャレンジ事業の実施

平成30年度も継続して本事業を受託することが出来ました。平成29年度同様にハローワークと連携して本事業を実施し、一人でも多くの就労・定着につなげていきます。

②精神障害者等向け実践能力習得訓練コースの委託先機関開拓業務の実施

精神障害者を対象とした本事業を着実に進めることによって、一つでも多くの企業に「精神障害者」への門戸を開いてもらうよう努めます。

③各部会における取組み

「制度施策部会」「広報部会」「研修部会」の部会活動を通して、本事業の制度の在り方や関係機関との連携、当協議会の活動等における更なる周知、そして県内ナカポツセンタースタッフのスキルアップに取り組みます。

また、特別支援学校との連携の在り方について、平成29年度同様にワーキングチームを結成し取り組みます。

④就労定着支援事業との連携の在り方について

平成30年度よりスタートする就労定着支援事業について、実際に連携した際の課題等を検証し、より良い事業における連携について千葉県とも協議したうえで情報の共有・発信に努めます。

⑤関係機関とのネットワーク強化

年間2回開催する「千葉県障害者就業・生活支援センター連絡協議会 連絡調整会議」を通じて、関係機関とのネットワークをより強固なものとし、更なる連携を図っていきます。

上記取組みにより、平成30年度も当協議会の活動が千葉県内の障害者就業支援・雇用支援に寄与するよう努めてまいります。平成29年度に千葉県で開催した「障害者就業・生活支援センター事業をより深く考えるための全国フォーラム」については、平成30年度も千葉県での開催を予定しております。協議会の皆様にご協力いただきより良いフォーラムになるよう尽力したいと存じます。

また、平成30年は当協議会発足10年の節目の年となります。これまでの協議会活動を振り返り、新たな方向性を模索する1年になると考えます。今後とも皆様のお力添えをよろしくお願いいたします。

I 受託事業について

I-1 障害者就労促進チャレンジ事業

- ① 受託先 千葉県商工労働部産業人材課
- ② 受託期間 平成30年4月4日(水)～平成31年3月31日(日)
- ③ 詳細 (別紙I)平成30年度障害者就労促進チャレンジ事業計画書参照

I-1 精神障害者等向け実践能力習得訓練コースの委託先機関開拓業務

- ① 受託先 千葉県商工労働部産業人材課
- ② 受託期間 平成30年4月23日(月)～平成31年3月31日(日)
- ③ 詳細 (別紙II)平成30年度精神障害者等向け実践能力習得訓練コースの委託先機関開拓業務 事業計画書参照

II 実施事業について

II-1 千葉県障害者就業・生活支援センター連絡協議会総会

- ① 参加数 16センター
- ② 開催日 平成30年5月18日(金) 会場:千葉商工会議所
- ③ 内容 平成29年度事業報告及び平成30年度事業計画について

II-2 千葉県障害者就業・生活支援センター連絡協議会定例会

- ① 参加数 16センター
- ② 開催日 第1回定例会 平成30年 7月17日(火) 会場:ふる里学舎本千葉
第2回定例会 平成30年 9月18日(火) 会場:ふる里学舎本千葉
第3回定例会 平成30年11月20日(火) 会場:ふる里学舎本千葉
第4回定例会 平成31年 1月22日(火) 会場:ふる里学舎本千葉
第5回定例会 平成31年 3月19日(火) 会場:ふる里学舎本千葉
- ③ 内容 協議会運営に関する協議及び情報共有の場として2か月に1度を目安に実施。障害者雇用に関する情報交換及び行政や外部団体の新規事業説明等を行うことにより、情報共有を図る

II-3 千葉県障害者就業・生活支援センター連絡協議会幹事会(会長、副会長、事務局、部会代表者)

- ① 参加数 会長1名 副会長2名 各部会代表3名 事務局2名の予定
- ② 開催日 第1回幹事会 平成30年 5月 8日(火) 会場:ふる里学舎本千葉
第2回幹事会 平成30年 7月 3日(火) 会場:ふる里学舎本千葉
第3回幹事会 平成30年 9月 4日(火) 会場:ふる里学舎本千葉
第4回幹事会 平成30年11月 6日(火) 会場:ふる里学舎本千葉

第5回幹事会 平成31年 1月 8日(火) 会場:ふる里学舎本千葉

第6回幹事会 平成31年 3月 5日(火) 会場:ふる里学舎本千葉

- ③ 内 容 主に定例会前に開催。定例会の協議事項などの確認をすると共に、喫緊の課題等を協議

II-4千葉県障害者就業・生活支援センター連絡調整会議の開催～年2回実施

- ① 参加数 全16センター及び各関係団体
- ② 開催日 第1回連絡調整会議 平成30年8月24日(金) 会場:未定
第2回連絡調整会議 平成31年3月 1日(金) 会場:未定
- ③ 参加予定団体
千葉県労働局、千葉県健康福祉部障害福祉事業課、千葉県商工労働部産業人材課
千葉県教育庁教育振興部特別支援教職員課、高齢・障害・求職者雇用支援機構千葉支部
千葉県特例子会社連絡、千葉県総務部総務課、千葉障害者職業センター
千葉県立障害者高等技術専門校、千葉県中核地域生活支援センター連絡協議会
千葉県発達障害者支援センター、千葉県就労継続支援事業A型連絡協議会
千葉県中核地域生活支援センター連絡協議会、千葉県精神保健福祉センター
- ④ 内 容 関係機関との情報交換、ネットワークの構築を目的に実施。協議会活動報告、シンポジウム形式での各センターや各機関からの情報・話題提供及び意見・情報交換等

II-5部会活動(別紙の部会事業計画参照)

- ① 制度施策部会 (別紙Ⅳ)
- ② 研修部会 (別紙Ⅴ)
- ③ 広報部会 (別紙Ⅵ)

II-6ワーキンググループ活動

主に千葉県内特別支援学校の就労支援コーディネーター幹事校で構成するプロジェクトチーム会議に参加し、連携のあり方などについて意見・情報交換を行う。

開催予定日については(別紙Ⅲ) 詳細については特別支援学校との連携に関するワーキンググループの計画を参照(別紙Ⅶ)

II-7各種会議体への参加、研修会等への講師派遣(別紙Ⅲ)

千葉県総合支援協議会本部会委員 千葉県総合支援協議会就労支援専門部会

千葉県総合支援協議会権利擁護専門部会委員

千葉県総合支援協議会精神障害者地域移行推進専門部会

千葉県障害者施策推進協議会委員 千葉県障害者就労事業振興センター理事

千葉県特別支援教育研究推進会議 千葉県発達障害者支援地域協議会

千葉県若者自立支援ネットワーク協議会

平成30年度障害者雇用サポート事業第二次審査選考委員会

II-8関係機関との連絡調整

- ① 千葉労働局～雇用安定等事業、福祉・教育・医療から雇用への移行推進事業に関すること
- ② 千葉県商工労働部産業人材課～障害者就労促進チャレンジ事業、企業支援員事業、笑顔いっぱいフレンドリーオフィス事業、精神障害者等向け実践能力習得訓練コースの委託先機関開拓業務に関すること
- ③ 千葉県健康福祉部障害福祉事業課～生活支援等事業に関すること
- ④ 千葉県総務部総務課～チャレンジドオフィスちばに関すること
- ⑤ 千葉県立障害者高等技術専門校～委託訓練事業、連絡会への出席及び連携に関すること
- ⑥ 千葉県教育庁教育振興部特別支援教育課～特別支援学校進路指導主事、就労支援コーディネーター一連絡協議会への出席及び連携に関すること
- ⑦ 千葉県教育庁教育振興部教職員課～県立高等学校、県立教育機関における障害者雇用に関すること
- ⑧ 千葉県精神保健福祉センター～精神障害者の支援に関すること
- ⑨ 千葉障害者職業センター～年2回の意見・情報交換会への出席及び連携に関すること
- ⑩ 千葉県特例子会社連絡会～年2回の意見・情報交換会への出席及び連携に関すること
- ⑪ パソナ・千葉～千葉県障害者雇用サポート事業
- ⑫ 千葉県就労継続支援事業A型連絡協議会～意見・情報交換会への出席及び連携に関すること
- ⑬ 千葉県健康福祉部高齢者福祉課～若年性認知症に関する就労支援に関すること
- ⑭ 千葉県障害者就労事業振興センター～障害者の自立に関すること
- ⑮ 千葉県商工労働部経済政策課～千葉のちから「中小企業・小規模企業表彰」に関すること

II-9添付資料

- ① 千葉県障害者就業・生活支援センター連絡協議会 役員・部会構成 (別紙Ⅷ)
- ② 加盟法人及びセンター名一覧 (別紙Ⅸ)

平成30年度 障害者就労促進チャレンジ事業 事業計画書

I ※企業向け見学会

職種・業種等については事前に協議会内で協議し、各圏域で特色となっている業種、今後雇用が伸びると思われる業種を見学先企業に選定し実施したい。なお、実施回数についても前年度同様6回とし、参加企業間の情報交換等を積極的に行えるような内容にする。開催案内については引き続き各ハローワークに協力を得ながら、また当協議会としても当事業のリーフレットを作成し、協議会や各センターがどのような支援を行うかという案内を示しながら周知・広報をしていく。また、ハローワークや高齢・障害・求職者雇用支援機構の助成金担当者等にもご参加いただき、雇用支援施策、助成金制度の説明なども行う。具体的実施計画は以下の通り

I-1実施内容:障害者雇用に積極的に取り組んでいる企業を、今後障害者雇用に取り組もうとしている企業、もしくは既に取り組んでいるが新たな職域の開発を検討中の企業等の経営者、人事・現場担当者が訪問し、以下の取り組みを実施する。

- ① 企業見学会
- ② 経営者、人事担当者、現場担当者との意見交換会
- ③ 参加企業間の情報交換会
- ④ 障害者雇用支援施策の説明会
- ⑤ 開催後、アンケートの実施(課題、改善点などを確認し次年度に活かす)

I-2実施圏域:① 松戸圏域 ② 市川圏域 ③ 野田圏域 ④ 印旛圏域 ⑤ 香取圏域 ⑥ 船橋圏域

I-3実施時期:9月～2月 詳細は別紙年間実施計画参照

II ※法定雇用率未達成企業相談会

障害者雇用率未達成企業に共通しているのは、

- ① 知的・精神・身体・発達の各障害特性がわからない
- ② 障害者が従事できる仕事がない
- ③ 経営者もしくは従業員への理解が得られない
- ④ 業績が悪く障害者雇用以前に一般の従業員の人員削除が必要

などが挙げられる。これらのうちアからイまでについては情報不足に起因するものと考えられるので、正しい情報を提供することが重要である。特に未達成企業の場合には、人事権のある人事担当者(経営者含む)に障害者雇用に興味を持っていただき、不安や疑問が解消されることが重要である。よって、人事権のある人事担当者をターゲットに、障害特性、業務の切り出し方法、従業員などへの理解促進・啓発方法、支援機関の活用方法、助成金や雇用支援施策の説明等を行い、雇用までのプロセスと雇用後の定着支援に至るまでの一連の流れもご理解いただけるような会を実施。

開催案内については引き続き各ハローワークに協力を頂くとともに、当協議会としても広報用リーフレットを作成し、周知・広報をしていきたい。なお、実施回数については6回とし、参加企業間の情報交換等を積極的に行う。

II-1実施内容:フレンドリーオフィス認定企業の担当者、ハローワーク雇用指導官、高齢・障害・求職者雇用支援センター職員、企業支援員、地域の就労支援機関スタッフにも協力いただき、実際の就労支援現場(就労移行支援事業所等)において以下の取り組みを実施。なお、極力講義方式はとらず、パネルディスカッション、グループセッション形式を採用し、意見の出やすい雰囲気作りに努める。

- ① 訓練場面の見学および障害特性の説明(就労支援機関)
- ② 企業で働く障害者の事例紹介(フレンドリーオフィス認定企業担当者)
- ③ 障害者雇用支援施策の説明(ハローワーク、高齢・障害・求職者雇用支援センター)
- ④ 企業支援員及び障害者就業・生活支援センターの活用の説明
- ⑤ 質疑応答及び意見・情報交換会(希望する企業には個別相談にも応じる)
- ⑥ 開催後、アンケートの実施(課題、改善点などを確認し次年度に活かす)

Ⅱ-2実施圏域:① 市原圏域 ② 山武圏域 ③ 習志野圏域 ④ 海匝圏域 ⑤千葉圏域 ⑥ 君津圏域

Ⅱ-3実施時期:9月～2月 詳細は別紙年間実施計画参照

Ⅲ ※障害のある人等の意識改革について

企業等の理解促進のための企業見学・意見交換会と同様に、単に障害者が働いている現場を見学するだけでなく、見学後に企業側担当者はもとより、障害当事者の方のご意見などを伺う機会を設け、意見交換を行う。

意見交換会の内容については、参加した方が「自分にも出来るかもしれない」「就職したい」と思えるよう工夫を凝らす。なお、保護者や支援機関(支援者)にも参加していただき、就労支援施策・定着支援施策等の説明を行うこととする。

実施回数について年間5回とするが、ニーズに応じて適宜開催する。

具体的実施計画は以下の通り。

Ⅲ-1実施内容:福祉施設等を経て就業した障害者を雇用している企業を、福祉施設等の利用者、その家族、支援者等が訪問し、以下の取り組みを行う。

- ① 企業見学会
- ② 経営者、人事担当者、障害当事者との意見交換会
- ③ 参加者間の情報交換会
- ④ 開催後、アンケートの実施(課題、改善点などを確認し次年度に活かす)

Ⅲ-2実施場所:①夷隅圏域 ②安房圏域 ③長生圏域 ④柏圏域 ⑤海匝圏域

Ⅲ-3実施時期:7月～1月 詳細は別紙年間実施計画参照

Ⅳ ※短期職場実習について

実習先の開拓については、基本的にはセンター毎に行う。実習者については各センターの登録者の中から、就業体験・経験が少ない方を中心に選定し、あくまでも職場体験を目的とした短期実習とする。

なお、なるべく多くの方に機会を提供したいので、実習期間は原則5日とするが、回数の上限は設けずニーズに応じて適宜行う。具体的実施計画は以下の通り。

Ⅳ-1実施時期:4月～3月(随時)

Ⅳ-2実施回数:80回(各センター5件)

Ⅳ-3実習期間:5日(就業に繋がりそうな場合は状況に応じて10日まで延長)

当事業を通じて様々な効果が期待できる。特に期待できる効果は以下のとおり。

- ① 当事者の就労意欲の向上
- ② 支援者の支援スキルの向上
- ③ 企業の障害者に対する理解促進
- ④ 職域、職場開拓
- ⑤ 関係機関のネットワーク強化

平成30年度障害者就労促進チャレンジ事業 年間予定表

	企業向け見学会	未達成企業相談会	障害者向け見学会	短期職場実習
4月				
5月				
6月				
7月			海匝圏域	
8月			夷隅圏域	
9月	松戸圏域 香取圏域	市原圏域	安房圏域	
10月	市川圏域	山武圏域		
11月		習志野圏域	柏圏域	
12月	印旛圏域	君津圏域		
1月	野田圏域	千葉圏域	長生圏域	
2月	船橋圏域	海匝圏域		
3月				

・事業の実施日については2ヶ月前には確定させ、1ヶ月前には広報活動を行い募集を開始出来るようにする。

平成30年度精神障害者等向け実践能力習得訓練コースの委託先機関開拓

業務事業計画書

I. 事業内容

(1) 実践能力習得訓練コースの受託企業の開拓

開拓企業数(計画)	20件
(具体的内容) 5月～7月末までに、精神障害者等を対象とした訓練を新たに実施して下さる企業を開拓し、企業登録を進める。	

(2) 訓練内容や訓練カリキュラム等のコーディネート

コーディネート企業数(計画)	20件
(具体的内容) 新たに訓練先として認定された企業・事業所において、実際に訓練が活用されるよう障害者高等技術専門校と連携し、訓練カリキュラム設定等のコーディネートを行う。	

(3) 実践能力習得訓練コースの受託企業に対する事務手続き等の支援

支援企業数(計画)	20件
(具体的内容) 障害者高等技術専門校と連携し、電話もしくは必要に応じて企業を訪問するなどして、企業の事務負担軽減を図る。企業登録が終わっていれば、障害当事者の面接のみ(概ね2週間)で訓練開始。	

(4) その他訓練受託企業に対する助言・支援

助言・支援企業数(計画)	60件
(具体的内容) 訓練が始まると想定外の出来事が起こるなど企業側が戸惑うことも予想されるため、受託先企業が気軽に相談できる環境を整えることにより、企業の不安を取り除く。特に、訓練中には障害者高等技術専門校コーディネーター等と連携し、適宜企業訪問を実施する。	

別紙Ⅲ
平成30年度予定

4月		5月		6月		7月		研修部会	
1	日	1	火	1	金	1	日		
2	月	2	水	2	土	2	月	全国就業ネットワーク研究発表大会(鹿児島)	
3	火	3	木	3	日	3	火	全国就業ネットワーク研究発表大会(鹿児島)	
4	水	4	金	4	月	4	水		協議会幹事会
5	木	5	土	5	火	5	木		
6	金	6	日	6	水	6	金		
7	土	7	月	7	木	7	土		
8	日	8	火	8	金	8	日		
9	月	9	水	9	土	9	月		
10	火	10	木	10	日	10	火		
11	水	11	金	11	月	11	水		
12	木	12	土	12	火	12	木		
13	金	13	日	13	水	13	金		南屏総地区企業と特別支援学校をつなぐセミナー
14	土	14	月	14	木	14	土		
15	日	15	火	15	金	15	日		
16	月	16	水	16	土	16	月		
17	火	17	木	17	日	17	火		協議会定例会
18	水	18	金	18	月	18	水		
19	木	19	土	19	火	19	木		
20	金	20	日	20	水	20	金		研修部会
21	土	21	月	21	木	21	土		
22	日	22	火	22	金	22	日		
23	月	23	水	23	土	23	月		
24	火	24	木	24	日	24	火		
25	水	25	金	25	月	25	水		
26	木	26	土	26	火	26	木		
27	金	27	日	27	水	27	金		
28	土	28	月	28	木	28	土		
29	日	29	火	29	金	29	日		広報紙発行
30	月	30	水	30	土	30	月		
		31	木			31	火		

8月	第1回連続障害者向け見学会		第1回千葉県特科予金社連納会 東葛地区企業と特別支援学校をつなぐセミナー	10月		11月		南関東ブロック会議
	1	2		1	2	1	2	
1	水	土		1	月		1	木
2	木	日		2	火		2	金
3	金	月		3	水		3	土
4	土	火	協議会幹事会	4	木		4	日
5	日	水		5	金		5	月
6	月	木		6	土		6	火
7	火	金		7	日		7	水
8	水	土		8	月		8	木
9	木	日		9	火		9	金
10	金	月		10	水		10	土
11	土	火		11	木		11	日
12	日	水		12	金		12	月
13	月	木		13	土		13	火
14	火	金		14	日		14	水
15	水	土		15	月		15	木
16	木	日		16	火		16	金
17	金	月		17	水		17	土
18	土	火	協議会定例会	18	木		18	日
19	日	水		19	金		19	月
20	月	木		20	土		20	火
21	火	金		21	日		21	水
22	水	土		22	月		22	木
23	木	日		23	火		23	金
24	金	月	第1回連絡調整会議	24	水		24	土
25	土	火		25	木		25	日
26	日	水		26	金		26	月
27	月	木		27	土		27	火
28	火	金		28	日		28	水
29	水	土		29	月		29	木
30	木	日		30	火		30	金
31	金			31	水			

英障圏域障害者向け見学会
 市原圏域未達成企業相談会
 松戸圏域企業向け見学会 香取圏域企業向け見学会
 市川圏域未達成企業見学会
 長生圏域企業向け見学会
 千葉圏域未達成企業相談会
 柏圏域障害者向け見学会

平成30年度 制度施策部会事業計画

I. 目的

千葉県内の各障害者就業・生活支援センターが、千葉県障害者就業・生活支援センター連絡協議会の活動を通して、障害者の就労支援に関わる制度や各種施策等について、改善案や要望等をまとめ、行政に向けてより良い方向に向けた提言をしていくことを目的とする。

II. 活動内容

Ⅱ-1 アンケート調査の実施

- ① 相談支援事業所との連携支援についてのアンケート(案)
- ② 定着支援事業との連携支援についてのアンケート(案)
- ③ 障害者就業・生活支援センター事業評価に関するアンケート(案)

上記アンケート調査結果は報告書にまとめ、関係機関に向けた提言、要望として提出する。なお、アンケート調査は各センターの負担とならぬ様、アンケート時期を集中させ、設問も限定的に行う。

Ⅱ-2 他県のナカポツセンターの取り組みの視察

昨年度は、新潟県のナカポツ連絡協議会に招かれて参加したが、今年度は新たに協議会活動に取り組んでいる他県の実情を視察し、千葉の協議会内で情報を共有すると共に、関係機関へも広報誌やホームページ等を通して情報発信する。

平成30年度 研修部会事業計画

I. 目的

地域において障害者就労に携わる支援者の育成を推進することを目的とする。

II. 活動内容

※千葉県障害者就業・生活支援センター連絡協議会研修事業(年2回開催)

II-1 研修会名 第1回 障害者就業・生活支援センター職員研修

- ① 開催日時 平成30年7月20日(金)
- ② 会 場 千葉市内(未定)
- ③ 対 象 連絡協議会会員(各障害者就業・生活支援センター職員)
- ④ 参加人数 約 名
- ⑤ 研修内容 テーマ「検討中」

II-2 研修会名 第2回 障害者就業・生活支援センター職員研修

- ① 開催日時 平成31年2月22日(金)
- ② 会 場 千葉市内(未定)
- ③ 対 象 連絡協議会会員(各障害者就業・生活支援センター職員)
- ④ 参加人数 約 名
- ⑤ 研修内容 テーマ「検討中」

平成30年度 広報部会事業計画

I. 目的

千葉県障害者就業・生活支援センター連絡協議会に関する情報及び活動内容を広く周知することを目的とする。

II. 活動内容

II-1 ホームページの管理・運営

- ① ホームページの管理は、TMクリエイイトに委託する。
- ② 社会啓発事業の案内、協議会の取り組みや各種情報の更新を行う。
- ③ 更新は必要に応じ適宜実施していく。

II-2 広報紙の発刊

- ① 連絡協議会活動、各センターの取り組み等幅広く紙面化することで、多くの方に周知図れるよう検討していく。
- ② 広報紙の発刊は6月、1月とし、発刊前に部会を開催し紙面構成等を検討する。
- ③ 広報紙の送付先は連絡調整会議参加団体とし、紙媒体の送付のほか関係機関からの送付も勘案し、電子媒体での送付も行っていく。
- ④ 広報紙は各センターでの取り組み、または各地域関係機関に配布することで、多くの方に協議会、センターでの取り組み等の周知を行っていく。

II-3 協議会パンフレット作成

- ① 5,000部を作成し、事務局・各センターで保管する。
- ② パンフレットは有効活用することで、常に協議会の周知が図れるように努める。

別紙Ⅶ

平成 30 年度 特別支援学校との連携に関するワーキンググループ事業計画

I. 目的

千葉県内特別支援学校の就労支援コーディネーター幹事校で構成するプロジェクトチーム会議に参加し、特別支援学校の生徒もしくは卒業生の支援について連携のあり方など意見・情報交換を行う。

また、障害者就業・生活支援センター連絡協議会内での意見の吸い上げを行うことにより課題や要望の明確化を行う。

II. 活動内容

- ① 就労支援コーディネーター連絡協議会の出席
- ② 就労支援コーディネーター連絡協議会幹事会の出席
- ③ 就労支援コーディネータープロジェクトチーム会議の出席

平成30年度 千葉県障害者就業・生活支援センター連絡協議会

役員・部会・事務局構成

① 役員

役職	所 属	氏 名
会 長	障害者就業・生活支援センター千葉障害者キャリアセンター	藤尾 健二
副会長	障害者就業・生活支援センター東総就業センター	辻内 理章
副会長	障害者就業・生活支援センタービック・ハート松戸	古川 亮
監事	千葉県知的障害者福祉協会 相談支援部会部会長	大越 将司

② 部会構成

広報部会 担当:古川副会長 部会長:近藤大介	障害者就業・生活支援センター中里	近藤 大介
	障害者就業・生活支援センターエール	杉山 布美江
	障害者就業・生活支援センターふる里学舎地域生活支援センター	本郷 宏治
	障害者就業・生活支援センター山武プリオ	杉本リリアーナ
	障害者就業・生活支援センターピア宮敷	佐藤 正成
制度施策部会 担当:國島弘 部会長:柄澤隆一	障害者就業・生活支援センターはーとふる	柄澤 隆一
	障害者就業・生活支援センター香取就業センター	岡澤 和則
	障害者就業・生活支援センタービック・ハート松戸	中野 誠人
	障害者就業・生活支援センター就職するなら明朗塾	村田 かおり
研修部会 担当:辻内副会長 部会長:佐藤 敦	障害者就業・生活支援センター東総就業センター	平野 秀樹
	大久保学園障害者就業・生活支援センター	会田 宏明
	障害者就業・生活支援センタービック・ハート柏	佐藤 敦
	障害者就業・生活支援センター千葉障害者キャリアセンター	向日 宏一
	障害者就業・生活支援センターいちされん	西村 拓士
特別部会 担当:藤尾会長 部会長:本郷宏治	障害者就業・生活支援センターふる里学舎地域生活支援センター	本郷 宏治

③ 特別支援学校との連携に関するワーキンググループ

	障害者就業・生活支援センターいちされん	西村 拓士
	障害者就業・生活支援センターあかね園	近藤 行介
	障害者就業・生活支援センター東総就業センター	平野 秀樹
	障害者就業・生活支援センタービック・ハート柏	八木原 直彦
	障害者就業・生活支援センターふる里学舎地域生活支援センター	本郷 宏治
	障害者就業・生活支援センター中里	金木 隆裕
	障害者就業・生活支援センター千葉障害者キャリアセンター	在原 秀則

事務局	障害者就業・生活支援センターふる里学舎地域生活支援センター
------------	-------------------------------

平成30年度 千葉県障害者就業・生活支援センター連絡協議会 加盟センター一覧表

圏域	センター名	住所	電話番号
千葉	千葉障害者キャリアセンター	〒261-0002 千葉市美浜区新港43	043-204-2385
習志野	あかね園	〒275-0024 習志野市茜浜3-4-6京葉測量棟内	047-452-2718
船橋	大久保学園	〒274-0054 船橋市金堀町499-1	047-457-7380
市川	いちされん	〒272-0026 市川市東大和田1-2-10市川市分庁舎C棟内	047-300-8630
野田	はーとふる	〒278-8550 野田市鶴奉7-1野田市役所 1階	04-7124-0124
松戸	ビック・ハート松戸	〒271-0047 松戸市西馬橋幸町117 ロザール松戸109	047-343-8855
柏	ビック・ハート柏	〒277-0005 柏市柏3-6-21 柏ビル302	04-7168-3003
印旛	就職するなら明朗塾	〒285-0026 佐倉市鏑木仲田町9-3	043-235-7350
市原	ふる里学舎地域生活支援センター	〒290-0265 市原市今富1110-1	0436-36-7762
君津	エール	〒292-0067 木更津市中央1-16-12サンライズ中央1階	0438-42-1201
安房	中里	〒294-0231 館山市中里291	0470-20-7188
夷隅	ピア宮敷	〒299-4504 いすみ市岬町桑田341-1	0470-87-5201
山武	山武ブリオ	〒299-3211 大網白里市細草3221-4	0475-77-6511
長生	長生ブリオ	〒297-0012 茂原市六ツ野2796-40	0475-44-4646
海匠	東総就業センター	〒289-2513 旭市野中3825	0479-60-0211
香取	香取就業センター	〒287-0101 香取市高萩1100-2	0478-79-6923